令和５年度　地理歴史科　地理総合　シラバス

対象学年クラス：1年１～７　　（必修）　単位数　2単位

1　地理歴史科の目標

世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会で主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。

2　地理総合の到達目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を研究したりする活動を通して、広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を身につける。

①地図、 生活文化、自然環境、産業等と人々の生活を通して現代世界の特色や多様性を探る。
②現代社会の諸課題（国家間、日本の近隣諸国、環境・エネルギー問題、人口・食糧問題、居住・都市問題、民族・領土問題）を理解する。
③自然環境と防災についての理解を深め、持続可能な地域づくりを探る。
④地理総合の学習が世界を捉えるうえで重要であることを理解するとともに、地域や世界の諸問題について考え、自分の意見を発表する力を身につける。

3 教材

教科書　『新地理総合』（帝国書院）、『標準高等地図--地図でよむ現代社会--』(帝国書院)
副読本　『新地理総合ノート』

4 授業形態

教科書・地図帳を利用し、ノートやプリントををまとめていくことで内容の理解を図る。講義を中心として、時事問題や国際問題など世界の諸地域との関連について思考したり、グループ活動なども行う。他教科や実生活と授 業の内容を関連づけた学習が必要であり、ニュースや身の回りの事象について自ら考え、発表する力も求められる。資料や問題プリントを単元 に応じて配布していくので生徒各自が板書やファイルへのまとめをしっかり行うことを意識づける。

5　評価の観点

知識技能	地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けている。
思考判断表現	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることや，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。
学びに向かう力，人間性等	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

学期	月	時限	項目(タイトル)	評価規準の具体例 ①＝知識・技能　②＝思考・判断・表現　③＝主体的に学習に取り組む態度
第1部　地図でとらえる現代世界				

第1章　地図と地理情報システム				**第1章の評価規準** ①日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 ②地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1節　地球上の位置と時差				
1学期	4	1	1　地球上の位置と私たちの生活	①緯度・経度の基本的なしくみ，緯度の違いが生活に与える影響について理解している。 ②緯度・経度の基本的なしくみ，緯度の違いが生活に与える影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。
1学期	4	1	2　時差と私たちの生活	①時差のしくみ，時差が生活に与える影響について理解している。 ②時差のしくみ，時差が生活に与える影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③時差のしくみ，時差が生活に与える影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2節　地図の役割と種類				
1学期	4	2	1　地球儀と地図	①球体の地球と平面の地図，さまざまな地図投影法（図法）について理解している。 ②球体の地球と平面の地図，さまざまな地図投影法（図法）について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③球体の地球と平面の地図，さまざまな地図投影法（図法）について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	4	2	2　身の回りの地図	①身の回りの主題図やさまざまな一般図の表現方法や用途について理解している。 ②身の回りの主題図やさまざまな一般図の表現方法や用途について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③身の回りの主題図やさまざまな一般図の表現方法や用途について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	4	3	3　統計地図の種類と利用	①統計地図の種類，統計地図の比較と使い分けについて理解しており，基礎的・基本的な技能を身に付けている。 ②統計地図の種類，統計地図の比較と使い分けについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③統計地図の種類，統計地図の比較と使い分けについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	4	4	4　地理情報システム（GIS)の活用	①地理情報システム（GIS）のしくみやこれを支える技術，GISの活用場面について理解しており，基礎的・基本的な技能を身に付けている。 ②地理情報システム（GIS）のしくみやこれを支える技術，GISの活用場面について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地理情報システム（GIS）のしくみやこれを支える技術，GISの活用場面について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

第2章　結び付きを深める現代世界				**第2章の評価規準** ①現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している。 ②現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 ③現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1節　現代世界の国家と領域				
1学期	4	5	1　現代世界の国家	①国境の種類，国家の領域，国家の主権について理解している。 ②国境の種類，国家の領域，国家の主権について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③国境の種類，国家の領域，国家の主権について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	4	5	2　日本の位置や領域	①日本の位置と領域，排他的経済水域の特徴，日本の領土をめぐる問題について理解している。 ②日本の位置と領域，排他的経済水域の特徴，日本の領土をめぐる問題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③日本の位置と領域，排他的経済水域の特徴，日本の領土をめぐる問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2節　グローバル化する世界				
1学期	5	6	1　国家間の結び付き	①国際関係と紛争の変化，国連が果たす役割，経済のグローバル化と地域ごとの経済的な結びつきについて理解している。 ②国際関係と紛争の変化，国連が果たす役割，経済のグローバル化と地域ごとの経済的な結びつきについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③国際関係と紛争の変化，国連が果たす役割，経済のグローバル化と地域ごとの経済的な結びつきについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	5	6	2　貿易によって結び付く世界	①暮らしを支える貿易，貿易の変化と国際分業の成立，自由化する世界の貿易について理解している。 ②暮らしを支える貿易，貿易の変化と国際分業の成立，自由化する世界の貿易について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③暮らしを支える貿易，貿易の変化と国際分業の成立，自由化する世界の貿易について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	5	7	3　さまざまな交通網の発達	①世界を結ぶ航空交通の発達，貿易を支える海上交通の発達，陸上交通の発達と変化について理解している。 ②世界を結ぶ航空交通の発達，貿易を支える海上交通の発達，陸上交通の発達と変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③世界を結ぶ航空交通の発達，貿易を支える海上交通の発達，陸上交通の発達と変化について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

1 学 期	5	7	4　世界を結ぶ通信網の発達	①通信技術の発達と一体化する世界，情報通信技術の発達で変化する生活行動，情報通信技術が生み出す格差について理解している。 ②通信技術の発達と一体化する世界，情報通信技術の発達で変化する生活行動，情報通信技術が生み出す格差について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③通信技術の発達と一体化する世界，情報通信技術の発達で変化する生活行動，情報通信技術が生み出す格差について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1 学 期	5	8	5　観光のグローバル化	①観光のグローバル化，多様化する観光のスタイルについて理解している。 ②観光のグローバル化，多様化する観光のスタイルについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③観光のグローバル化，多様化する観光のスタイルについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
第2部　国際理解と国際協力				
第1章　生活文化の多様性と国際理解				**第1章の評価規準** ①世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に，自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 ②世界の人々の生活文化について，その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ③生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
序説　生活文化の多様性				
1 学 期	5	9	1　生活文化を考察する方法	①生活文化を考察する方法，国際理解の重要性について理解している。 ②生活文化を考察する方法，国際理解の重要性について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③生活文化を考察する方法，国際理解の重要性について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1節　世界の地形と人々の生活				
1 学 期	5	10	1　大地形と人々の生活	①生活の舞台となる陸地，地形をつくる営力，大地形を構成する変動帯と安定地域について理解している。 ②生活の舞台となる陸地，地形をつくる営力，大地形を構成する変動帯と安定地域について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③生活の舞台となる陸地，地形をつくる営力，大地形を構成する変動帯と安定地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1 学 期	5	10	2　変動帯と人々の生活	①変動帯のプレート境界と生活への影響，地震・火山と生活への影響について理解している。 ②変動帯のプレート境界と生活への影響，地震・火山と生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③変動帯のプレート境界と生活への影響，地震・火山と生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

1学期	5	11	3　安定地域と人々の生活	①安定地域の平野と生活への影響，安定地域の山地と生活への影響について理解している。 ②安定地域の平野と生活への影響，安定地域の山地と生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③安定地域の平野と生活への影響，安定地域の山地と生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	5	12	4　河川がつくる地形と人々の生活	①河川がつくる地形と生活の関わり，上・中流域の地形と生活への影響，下流域の地形と生活への影響について理解している。 ②河川がつくる地形と生活の関わり，上・中流域の地形と生活への影響，下流域の地形と生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③河川がつくる地形と生活の関わり，上・中流域の地形と生活への影響，下流域の地形と生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	6	12	5　海岸の地形と人々の生活	①海の恵みを生かした産業，海岸の地形と生活の関わりについて理解している。 ②海の恵みを生かした産業，海岸の地形と生活の関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③海の恵みを生かした産業，海岸の地形と生活の関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	6	13	6　氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	①氷河地形と生活の関わり，カルスト地形と生活の関わり，乾燥地形と生活の関わりについて理解している。 ②氷河地形と生活の関わり，カルスト地形と生活の関わり，乾燥地形と生活の関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③氷河地形と生活の関わり，カルスト地形と生活の関わり，乾燥地形と生活の関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2節　世界の気候と人々の生活				
1学期	6	14	1　気温・降水と人々の生活	①気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について理解している。 ②気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③気候が生活に与える影響，気温のしくみと分布の特徴，降水のしくみと分布の特徴について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	6	15	2　大気大循環と人々の生活	①大気大循環・恒常風のしくみと生活への影響，季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について理解している。 ②大気大循環・恒常風のしくみと生活への影響，季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③大気大循環・恒常風のしくみと生活への影響，季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	6	16	3　世界の植生と気候区分	①植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分について理解している。 ②植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③植生と気候の関わり，ケッペンの気候区分について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

1学期	6	17	4　熱帯の生活	①高温多湿な熱帯の気候・植生と生活との関わりについて理解している。 ②高温多湿な熱帯の気候・植生と生活との関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③高温多湿な熱帯の気候・植生と生活との関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	6	17	5　乾燥帯の生活	①水の少ない乾燥帯の気候・植生と生活との関わりについて理解している。 ②水の少ない乾燥帯の気候・植生と生活との関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③水の少ない乾燥帯の気候・植生と生活との関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	6	18	6　温帯の生活	①季節の変化に富む温帯の気候・植生と生活との関わりについて理解している。 ②季節の変化に富む温帯の気候・植生と生活との関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③季節の変化に富む温帯の気候・植生と生活との関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	6	18	7　亜寒帯・寒帯の生活	①冬が長い亜寒帯の気候・植生と生活との関わり，雪と氷に覆われる寒帯の気候・植生と生活との関わりについて理解している。 ②冬が長い亜寒帯の気候・植生と生活との関わり，雪と氷に覆われる寒帯の気候・植生と生活との関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③冬が長い亜寒帯の気候・植生と生活との関わり，雪と氷に覆われる寒帯の気候・植生と生活との関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　自然１				
1学期	7	19	1　人々をひきつける多様な自然環境	①多くの観光客を魅了する自然環境，安定地域が広がる大陸と起伏に富んだ島々，地域によって大きく異なる気候について理解している。 ②多くの観光客を魅了する自然環境，安定地域が広がる大陸と起伏に富んだ島々，地域によって大きく異なる気候について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③多くの観光客を魅了する自然環境，安定地域が広がる大陸と起伏に富んだ島々，地域によって大きく異なる気候について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	7	20	2　自然環境を生かした産業と人々の生活	①自然環境を生かした農業と食生活，自然環境を生かしたオーストラリアの鉱工業について理解している。 ②自然環境を生かした農業と食生活，自然環境を生かしたオーストラリアの鉱工業について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③自然環境を生かした農業と食生活，自然環境を生かしたオーストラリアの鉱工業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　自然2				

1学期	7	19	1　モンスーンの影響を受けてきた人々の生活	①季節風（モンスーン）の影響を受ける人々の生活，モンスーンを利用した交易の歴史，さまざまな民族が共に暮らす社会について理解している。 ②季節風（モンスーン）の影響を受ける人々の生活，モンスーンを利用した交易の歴史，さまざまな民族が共に暮らす社会について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③季節風（モンスーン）の影響を受ける人々の生活，モンスーンを利用した交易の歴史，さまざまな民族が共に暮らす社会について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	7	20	2　気候を生かした農業と人々の生活	①季節風（モンスーン）を生かした稲作と米食文化，熱帯の気候を生かした商品作物の栽培について理解している。 ②季節風（モンスーン）を生かした稲作と米食文化，熱帯の気候を生かした商品作物の栽培について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③季節風（モンスーン）を生かした稲作と米食文化，熱帯の気候を生かした商品作物の栽培について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3節　世界の言語・宗教と人々の生活				
1学期	7	21	1　世界の言語と人々の生活文化	①言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について理解している。 ②言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	7	22	2　世界の宗教と人々の生活文化	①宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて理解している。 ②宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　宗教1				
1学期	7	23	1　イスラームを中心とした生活文化	①ムスリムの生活，三つの言語集団と生活習慣の地域差について理解している。 ②ムスリムの生活，三つの言語集団と生活習慣の地域差について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③ムスリムの生活，三つの言語集団と生活習慣の地域差について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1学期	7	23	2　乾燥地域で暮らすムスリムの生活文化	①オアシス都市で発達したイスラーム，乾燥した地域での暮らし，乾燥した地域での農業について理解している。 ②オアシス都市で発達したイスラーム，乾燥した地域での暮らし，乾燥した地域での農業について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③オアシス都市で発達したイスラーム，乾燥した地域での暮らし，乾燥した地域での農業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

1 学 期	7	24	3　変化するムスリムの生活	①人々の生活を豊かにした石油資源，石油収入がもたらした生活の変化について理解している。 ②人々の生活を豊かにした石油資源，石油収入がもたらした生活の変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③人々の生活を豊かにした石油資源，石油収入がもたらした生活の変化について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　宗教2				
1 学 期	7	23	1　インドの歩みとヒンドゥー教	①南アジアの民族と歩み，ヒンドゥー教と人々の生活への影響，多様な言語について理解している。 ②南アジアの民族と歩み，ヒンドゥー教と人々の生活への影響，多様な言語について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③南アジアの民族と歩み，ヒンドゥー教と人々の生活への影響，多様な言語について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1 学 期	7	23	2　宗教や自然環境の影響を受けるインドの食生活	①宗教や農作物からみる食生活，巨大な人口を支える農業改革，畜産の発達と食生活の変化について理解している。 ②宗教や農作物からみる食生活，巨大な人口を支える農業改革，畜産の発達と食生活の変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③宗教や農作物からみる食生活，巨大な人口を支える農業改革，畜産の発達と食生活の変化について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1 学 期	7	24	3　変化するヒンドゥー教徒の生活	①ICT産業の発展，成長するインドの工業，経済成長による生活の変化について理解している。 ②ICT産業の発展，成長するインドの工業，経済成長による生活の変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③ICT産業の発展，成長するインドの工業，経済成長による生活の変化について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
4節　歴史的背景と人々の生活				
2 学 期	9	25	1　歴史的背景が人々の生活に与える影響	①生活文化に影響した歴史的背景，冷戦時代の体制が生活に与える影響について理解している。 ②生活文化に影響した歴史的背景，冷戦時代の体制が生活に与える影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③生活文化に影響した歴史的背景，冷戦時代の体制が生活に与える影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　歴史１				
2 学 期	9	26	1　ヨーロッパ社会の影響が強い文化	①ラテンアメリカの成り立ちとラテン文化の形成，地域で異なる民族構成について理解している。 ②ラテンアメリカの成り立ちとラテン文化の形成，地域で異なる民族構成について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③ラテンアメリカの成り立ちとラテン文化の形成，地域で異なる民族構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

2学期	9	27	2　大土地所有制が生み出した社会構造	①大土地所有制による農業と社会構造，先住民の暮らしと伝統的な農業について理解している。 ②大土地所有制による農業と社会構造，先住民の暮らしと伝統的な農業について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③大土地所有制による農業と社会構造，先住民の暮らしと伝統的な農業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	9	28	3　外国資本による工業化と生活の変化	①鉱産資源を基盤とした工業化，経済発展による生活の変化について理解している。 ②鉱産資源を基盤とした工業化，経済発展による生活の変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③鉱産資源を基盤とした工業化，経済発展による生活の変化について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　歴史2				
2学期	9	26	1　生活文化に残る旧宗主国の影響	①西アフリカにみる旧宗主国の影響，植民地支配の歴史と人々の生活文化への影響について理解している。 ②西アフリカにみる旧宗主国の影響，植民地支配の歴史と人々の生活文化への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③西アフリカにみる旧宗主国の影響，植民地支配の歴史と人々の生活文化への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	9	27	2　植民地支配の影響が残るアフリカの産業	①商品作物にみる植民地支配の歴史の影響，一次産品への依存が強い産業について理解している。 ②商品作物にみる植民地支配の歴史の影響，一次産品への依存が強い産業について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③商品作物にみる植民地支配の歴史の影響，一次産品への依存が強い産業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	9	28	3　人々の生活の変化と経済成長への取り組み	①携帯電話の普及による生活の変化，都市への人口集中，経済成長に向けた取り組みについて理解している。 ②携帯電話の普及による生活の変化，都市への人口集中，経済成長に向けた取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③携帯電話の普及による生活の変化，都市への人口集中，経済成長に向けた取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　歴史3				
2学期	9	26	1　国家体制の変化が人々の生活に与えた影響	①国家体制の転換と人々の生活の変化，ロシアの文化と多様な民族について理解している。 ②国家体制の転換と人々の生活の変化，ロシアの文化と多様な民族について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③国家体制の転換と人々の生活の変化，ロシアの文化と多様な民族について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	9	27 ｜ 28	2　変化するロシアの産業	①ダーチャが支える食生活，経済成長と産業の変化・格差の拡大について理解している。 ②ダーチャが支える食生活，経済成長と産業の変化・格差の拡大について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③ダーチャが支える食生活，経済成長と産業の変化・格差の拡大について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
5節　世界の産業と人々の生活				

2学期	9	29	1　人々の生活を支える農業の発展	①人々の工夫と農業の発展，農業の発展と生産性，農業の近代化とその課題について理解している。 ②人々の工夫と農業の発展，農業の発展と生産性，農業の近代化とその課題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③人々の工夫と農業の発展，農業の発展と生産性，農業の近代化とその課題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	9	30	2　人々の生活を支える工業の発展	①工業の発達と生活の変化，工業地域の地域差について理解している。 ②工業の発達と生活の変化，工業地域の地域差について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③工業の発達と生活の変化，工業地域の地域差について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	9	31	3　グローバル化する現代の産業と人々の生活	①企業活動のグローバル化と人々の生活への影響，脱工業化社会と人々の生活について理解している。 ②企業活動のグローバル化と人々の生活への影響，脱工業化社会と人々の生活について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③企業活動のグローバル化と人々の生活への影響，脱工業化社会と人々の生活について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　産業1				
2学期	10	32	1　世界に大きな影響力をもつ知識産業と資源	①世界標準を生み出すICT産業，産業構造の変化とサンベルトの台頭，シェール革命が世界に与えた影響について理解している。 ②世界標準を生み出すICT産業，産業構造の変化とサンベルトの台頭，シェール革命が世界に与えた影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③世界標準を生み出すICT産業，産業構造の変化とサンベルトの台頭，シェール革命が世界に与えた影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	33	2　世界の食卓に影響を与える農業	①世界の穀物市場を動かす穀物メジャー，適地適作の農業と大規模農業の課題について理解している。 ②世界の穀物市場を動かす穀物メジャー，適地適作の農業と大規模農業の課題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③世界の穀物市場を動かす穀物メジャー，適地適作の農業と大規模農業の課題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	34	3　産業の発展を支えてきた移民の力	①集まる世界の人材，移民国家としての発展，多民族国家で生まれた文化について理解している。 ②集まる世界の人材，移民国家としての発展，多民族国家で生まれた文化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③集まる世界の人材，移民国家としての発展，多民族国家で生まれた文化について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　産業2				

2学期	10	32	1　東アジアの経済成長とその歩み	①東アジアの経済急成長の歩み，市場経済の導入で成長した中国，世界の工場から世界の市場への発展について理解している。 ②東アジアの経済急成長の歩み，市場経済の導入で成長した中国，世界の工場から世界の市場への発展について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③東アジアの経済急成長の歩み，市場経済の導入で成長した中国，世界の工場から世界の市場への発展について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	33	2　経済成長による中国の生活の変化	①経済成長と生活の変化，経済格差と人口の移動，深刻な環境問題について理解している。 ②経済成長と生活の変化，経済格差と人口の移動，深刻な環境問題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③経済成長と生活の変化，経済格差と人口の移動，深刻な環境問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	34	3　経済成長による韓国の生活の変化	①進んだネット社会と首都圏への一極集中，現代に息づく韓国の伝統文化，経済成長の背景と日韓交流の深まりについて理解している。 ②進んだネット社会と首都圏への一極集中，現代に息づく韓国の伝統文化，経済成長の背景と日韓交流の深まりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③進んだネット社会と首都圏への一極集中，現代に息づく韓国の伝統文化，経済成長の背景と日韓交流の深まりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
追究事例　産業3				
2学期	10	32	1　EU統合と人々の生活	①国境を自由に移動できる生活，キリスト教に根ざした文化，EU統合への歩みとその背景について理解している。 ②国境を自由に移動できる生活，キリスト教に根ざした文化，EU統合への歩みとその背景について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③国境を自由に移動できる生活，キリスト教に根ざした文化，EU統合への歩みとその背景について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	33	2　EU統合による農業への影響	①地域で異なる食文化と農業，EUの共通農業政策の影響と課題について理解している。 ②地域で異なる食文化と農業，EUの共通農業政策の影響と課題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地域で異なる食文化と農業，EUの共通農業政策の影響と課題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	34	3　EU統合による工業や社会への影響	①EU統合で発展した航空機産業，移り変わる工業地域，国境を越える労働力について理解している。 ②EU統合で発展した航空機産業，移り変わる工業地域，国境を越える労働力について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③EU統合で発展した航空機産業，移り変わる工業地域，国境を越える労働力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

第2章　地球的課題と国際協力				**第2章の評価規準** ①世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 ②世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1節　複雑に絡み合う地球的課題				
2学期	10	35	1　相互に関連する地球的課題とその解決に向けて	①地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて理解している。 ②地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2節　地球環境問題				
2学期	10	36	1　多様な地球環境問題	①地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について理解している。 ②地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	37	2　熱帯林の破壊への対策	①熱帯林破壊が進行する地域とその理由，インドネシアでの取り組みについて理解している。 ②熱帯林破壊が進行する地域とその理由，インドネシアでの取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③熱帯林破壊が進行する地域とその理由，インドネシアでの取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	10	38	3　地球温暖化への対策	①地球温暖化の原因と影響，地球温暖化の対策と課題，モルディブでの取り組みについて理解している。 ②地球温暖化の原因と影響，地球温暖化の対策と課題，モルディブでの取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地球温暖化の原因と影響，地球温暖化の対策と課題，モルディブでの取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3節　資源・エネルギー問題				
2学期	10	39	1　世界のエネルギー・鉱産資源	①エネルギーの種類と資源利用の変化，国によって異なる電力構成，鉱産資源の利用について理解している。 ②エネルギーの種類と資源利用の変化，国によって異なる電力構成，鉱産資源の利用について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③エネルギーの種類と資源利用の変化，国によって異なる電力構成，鉱産資源の利用について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

2学期	11	40	2　エネルギー利用の現状と課題	①エネルギーの生産と消費の不均衡，エネルギー問題の解決に向けての取り組みについて理解している。 ②エネルギーの生産と消費の不均衡，エネルギー問題の解決に向けての取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③エネルギーの生産と消費の不均衡，エネルギー問題の解決に向けての取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	11	41 ｜ 42	3　地域で異なるエネルギー問題への取り組み	①バイオエタノールに力を入れるブラジルの取り組み，洋上風力発電に力を入れるデンマークの取り組みについて理解している。 ②バイオエタノールに力を入れるブラジルの取り組み，洋上風力発電に力を入れるデンマークの取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③バイオエタノールに力を入れるブラジルの取り組み，洋上風力発電に力を入れるデンマークの取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
4節　人口問題				
2学期	11	43	1　世界の人口	①世界の人口分布と人口増加の傾向，人口ピラミッドからみる国や地域人口の特徴について理解している。 ②世界の人口分布と人口増加の傾向，人口ピラミッドからみる国や地域人口の特徴について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③世界の人口分布と人口増加の傾向，人口ピラミッドからみる国や地域人口の特徴について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	11	44	2　発展途上国と先進国の人口問題	①発展途上国の人口問題，先進国の人口問題，人口移動と移民について理解している。 ②発展途上国の人口問題，先進国の人口問題，人口移動と移民について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③発展途上国の人口問題，先進国の人口問題，人口移動と移民について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2学期	11	45 ｜ 46	3　地域で異なる人口問題への取り組み	①インドでの人口増加抑制の取り組み，フランスでの人口増加維持の取り組みについて理解している。 ②インドでの人口増加抑制の取り組み，フランスでの人口増加維持の取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③インドでの人口増加抑制の取り組み，フランスでの人口増加維持の取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
5節　食料問題				
2学期	12	47	1　飢餓と飽食	①発展途上国の飢餓の問題，先進国に偏る食料の問題について理解している。 ②発展途上国の飢餓の問題，先進国に偏る食料の問題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③発展途上国の飢餓の問題，先進国に偏る食料の問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

2 学 期	12	48 ｜ 49	2　地域で異なる食料問題への取り組み	①食料の増産を目指すウガンダの取り組み，食品ロスの解決を目指すアメリカ合衆国の取り組みについて理解している。 ②食料の増産を目指すウガンダの取り組み，食品ロスの解決を目指すアメリカ合衆国の取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③食料の増産を目指すウガンダの取り組み，食品ロスの解決を目指すアメリカ合衆国の取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
6節　都市・居住問題				
2 学 期	12	50	1　世界の都市の発展	①都市の発達，大都市の形成と分布，都市内部の機能と構造について理解している。 ②都市の発達，大都市の形成と分布，都市内部の機能と構造について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③都市の発達，大都市の形成と分布，都市内部の機能と構造について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2 学 期	12	51	2　発展途上国と先進国の都市・居住問題	①発展途上国の都市・居住問題，先進国の都市・居住問題について理解している。 ②発展途上国の都市・居住問題，先進国の都市・居住問題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③発展途上国の都市・居住問題，先進国の都市・居住問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2 学 期	12	52 ｜ 53	3　地域で異なる都市・居住問題への取り組み	①メキシコシティの都市・居住問題への取り組み，ポートランドの都市・居住問題への取り組みについて理解している。 ②メキシコシティの都市・居住問題への取り組み，ポートランドの都市・居住問題への取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③メキシコシティの都市・居住問題への取り組み，ポートランドの都市・居住問題への取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
第3部　持続可能な地域づくりと私たち				
第1章　自然環境と防災				**第1章の評価規準** ①我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。 ②地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ③自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1節　日本の自然環境				

3 学 期	1	54	1　日本の地形	①プレートが重なり合う日本列島，日本列島の背骨をなす山地，日本の河川と沖積平野について理解している。 ②プレートが重なり合う日本列島，日本列島の背骨をなす山地，日本の河川と沖積平野について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③プレートが重なり合う日本列島，日本列島の背骨をなす山地，日本の河川と沖積平野について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3 学 期	1	54	2　日本の気候	①明瞭な季節変化，降水量の季節変化と地域差，日本の都市気候について理解している。 ②明瞭な季節変化，降水量の季節変化と地域差，日本の都市気候について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③明瞭な季節変化，降水量の季節変化と地域差，日本の都市気候について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
2節　地震・津波と防災				
3 学 期	1	55	1　地震・津波による災害	①地震の種類と特徴，地域で異なる震災の被害について理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②地震の種類と特徴，地域で異なる震災の被害について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地震の種類と特徴，地域で異なる震災の被害について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3 学 期	1	56 ｜ 57	2　地震・津波の被災地の取り組み	①東日本大震災と防災の取り組み，阪神・淡路大震災と防災の取り組みについて理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②東日本大震災と防災の取り組み，阪神・淡路大震災と防災の取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③東日本大震災と防災の取り組み，阪神・淡路大震災と防災の取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3節　火山災害と防災				
3 学 期	1	58	1　火山の恵みと災害	①火山の分布，火山の恵み，火山災害の特徴について理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②火山の分布，火山の恵み，火山災害の特徴について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③火山の分布，火山の恵み，火山災害の特徴について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3 学 期	1	59 ｜ 60	2　火山と共生する地域の取り組み	①火山の恵み・災害と共生する島原市の取り組み，火山灰と共存する鹿児島市の取り組みについて理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②火山の恵み・災害と共生する島原市の取り組み，火山灰と共存する鹿児島市の取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③火山の恵み・災害と共生する島原市の取り組み，火山灰と共存する鹿児島市の取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
4節　気象災害と防災				

3 学 期	2	61	1　さまざまな気象災害	①地域で異なる気象災害，都市化による水害の変化について理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②地域で異なる気象災害，都市化による水害の変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地域で異なる気象災害，都市化による水害の変化について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3 学 期	2	62 ｜ 63	2　気象災害への取り組み	①台風による水害の課題と取り組み，大雪による積雪の影響と取り組みについて理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②台風による水害の課題と取り組み，大雪による積雪の影響と取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③台風による水害の課題と取り組み，大雪による積雪の影響と取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
5節　自然災害への備え				
3 学 期	2	64	1　減災の取り組み	①災害の被害を軽減するための取り組み，防災情報の活用，巨大地震への備えについて理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②災害の被害を軽減するための取り組み，防災情報の活用，巨大地震への備えについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③災害の被害を軽減するための取り組み，防災情報の活用，巨大地震への備えについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3 学 期	2	65 ｜ 66	2　被災地への支援	①被災地の自助・共助・公助，復旧・復興の取り組みについて理解しており，地理的技能を身に付けている。 ②被災地の自助・共助・公助，復旧・復興の取り組みについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③被災地の自助・共助・公助，復旧・復興の取り組みについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
第2章　生活圏の調査と地域の展望				**第2章の評価規準** ①生活圏の調査を基に，地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 ②生活圏の地理的な課題について，生活圏内や生活圏外との結び付き，地域の成り立ちや変容，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 ③生活圏の調査と地域の展望について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
1節　生活圏の調査と地域の展望				
3 学 期	3	67	1　地理的な課題と地域調査	①地理的な課題の解決に向けての探究，地域調査の「問い」の設定について理解している。 ②地理的な課題の解決に向けての探究，地域調査の「問い」の設定について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地理的な課題の解決に向けての探究，地域調査の「問い」の設定について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

3学期	3	68	2　現地調査の準備	①事前調査の方法，仮説の設定と調査計画の作成について理解している。 ②事前調査の方法，仮説の設定と調査計画の作成について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③事前調査の方法，仮説の設定と調査計画の作成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3学期	3	69	3　現地調査の実施	①現地調査の方法について理解している。 ②現地調査の方法について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③現地調査の方法について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
3学期	3	70	4　調査の分析と発表	①調査結果の分析と仮説の検証，調査結果のまとめ・発表の方法について理解している。 ②調査結果の分析と仮説の検証，調査結果のまとめ・発表の方法について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③調査結果の分析と仮説の検証，調査結果のまとめ・発表の方法について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。